

平成30年度 研究について

【鳥取大学附属学校4校園共通テーマ】「いま伸びる力とあと伸びる力を育てる」

研究主題 「未来へつなぐ教科・領域の授業づくり」(2年次)

次期学習指導要領の2020年度完全実施を目前に控え、目の前の子どもたちをこれからの時代へ「つなぐ」ための学びに求められているものとは何かと考えました。また、「附属」という本校の立場で、学校教育の軸となる各教科・領域の授業づくりの視点から先行的な研究をしていきたいと考え、昨年度より研究主題を新たに、各教科・領域で帰納的に研究を進めています。

1年次である昨年度は、各教科・領域における学びの本質に迫るプロセスに着目した授業展開を各実践の中に見ることができたと捉えました。2年次である本年度は、各教科・領域の学びにおける「未来へつなぐ」ための力とは何であるかを検証していく必要があると考えています。

様々な新しい言葉が飛び交う今だからこそ、各教科・領域において何を大事にしていかなければいけないのかを明確にするために、理論研究・実践・検証を深く追究し、学外へも発信していきたいと思えます。

そうした研究を進めていく中で、鳥取大学附属学校部で連携をとりながら、附属学校4校園の共通テーマである「いま伸びる力とあと伸びる力を育てる」にも迫っていきたいと考えます。

本年度の取り組み等につきましては、またホームページでお知らせしていきます。

1年次である平成29年度の研究の概要につきましては、別ページをご覧ください。

(研究主任 多内 京子)